

## プラチナスJシリーズ

Q: 停電復帰動作設定を教えてください。

【型式】PR-1J, PR-2J, PR-3J, PR-4J, PL-1J, PL-2J, PL-3J, PL-4J, PSL-2J, PSL-4J, PU-1J, PU-2J, PU-3J, PU-4J, PG-2J, PG-4J, PHP-2J, PHP-3J, PHP-4J, PDR-3J, PDR-4J, PDL-3J, PDL-4J, PCR-3J

A: 以下の通りです。以下はユーザーズマニュアルの抜粋です。

コントローラー編 第5章 管理設定 プラチナスJシリーズ

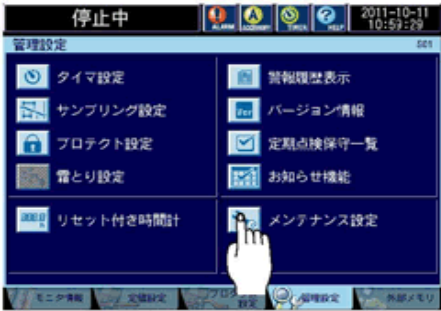
---

### 5.10 メンテナンス設定

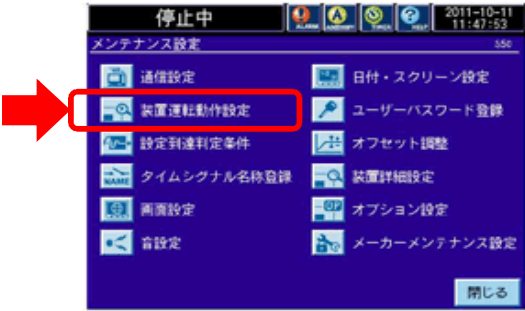
装置運転中の動作設定、画面設定、音設定、装置詳細設定などを行うための画面です。

◆ 参考 ◆

管理設定画面の[メンテナンス設定]を押します。  
メンテナンス設定へ入る際のユーザーパスワードを登録できます。  
☞ユーザーパスワードの登録については「5.10.5 ユーザーパスワードを登録(変更)する」を参照してください。  
登録している場合は、パスワードを入力します。



メンテナンス設定画面が表示されます。  
それぞれの設定については、5.10.1以降を参照してください。



【メンテナンス設定項目】

通信設定(オプション)	日付・スクリーン設定
装置運転動作設定	ユーザーパスワード登録
設定到達判定条件	オフセット調整
タイムシグナル名称登録(オプション)	装置詳細設定
画面設定	オプション設定
音設定	メーカーメンテナンス設定

---

エスベック株式会社 | 139

5.10.2 装置運転中の動作を設定する

装置運転中に停電した後の復帰処理方法、警報発生時のバックアップ運転の設定を行います。メンテナンス設定画面の[装置運転動作設定]を押します。

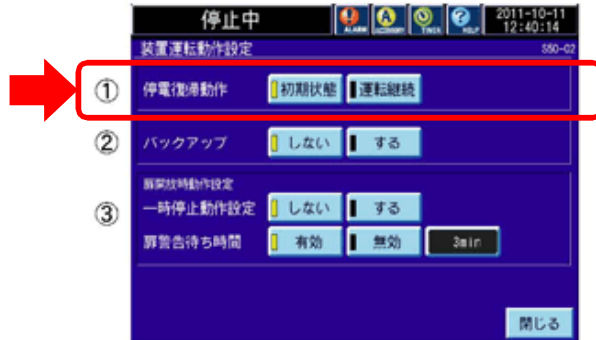



表 5.15 装置運転動作設定項目

①	停電復帰動作	<p>停電発生後の装置の復帰動作を設定します。                  [初期状態]: 停電復帰後は、停電発生前の運転状態に関係なく、初期状態(プレーカーを入れた状態)になります。                  [運転継続]: 停電復帰後は、停電発生前の運転状態が継続されます。</p>
②	バックアップ	<p>装置異常(加湿器系、冷凍機系の異常)が発生したときに、温度運転への切り替え、使用していない冷凍機への切り替えなどを行い、それまでの運転状態をなるべく維持して、試料破損を防止するためのバックアップ運転を設定します。</p> <p>※バックアップ運転中は、ALARM アイコンが点滅します。保証性能を満足しない場合があります。インフォメーション画面の装置情報にバックアップ運転中と表示されます。</p> <p>※バックアップ運転を[しない]に設定している場合は、異常が発生した場合、装置は停止します。                  ⇨動作の詳細は、「基本編 6.4 バックアップ時の動作」を、警報は「基本編 6.5 警報一覧表」を参照してください。</p>
③	扉開放時動作設定	<p>扉を開けた場合の一時停止動作を設定します。                  [する]: 運転中に扉を開けると、送風機を一時停止します。(プログラム運転の時間の経過は継続します。)扉を閉めると送風機の一時的停止は解除されます。                  [しない]: 扉の開閉状態に関係なく送風機の運転を継続します。</p>
	扉警告待ち時間	<p>[有効]: 扉を開けてから警告を出すまでの時間を設定します。                  [無効]: 「本体扉開放」警報の機能を無効にします。警報は動作せず、アラームは鳴りません。</p>

 注意



扉開放時の動作設定で一時停止[しない]を選択し、運転中に本体扉を開ける場合は、ゆっくり開けてください。  
高温高湿の空気が吹き出し、やけどをするおそれがあります。